

RIX リックス株式会社

証券コード：7525

第78期 報告書

2023年4月1日から2024年3月31日まで



世界中のものづくりの課題解決屋になる

リックスグループは、“販売・技術・製造・サービスの高度な融合”とパートナーとの“協創”により、世界の産業界の課題解決のためのソリューションを提供します。



世界中のものづくりとネットワークを繋ぐ・創る 「メーカー商社」として

「メーカー商社」として
4つの機能を融合



「メーカー商社」としての強み・優位性



技術力がある

(自社工場と研究開発施設保有)



取扱品数が多い

(取引先約2,600社 商品数約3,000種)



様々な顧客のニーズに応える
高い課題解決力

当社のみが取扱い・販売できる「**オリジナル品**」

当社商材区分と「オリジナル品」

「オリジナル品」とは、自社製品・グループ会社製品・専売仕入品など、当社のみが取り扱いでき販売できる品群です。

01 自社製品	自社工場でつくる製品 例：ロータリージョイントなど	「オリジナル品」
02 グループ会社製品	当社グループ会社がつくる製品 例：バルブなど	
03 専売仕入品	当社が独占販売権を持つ仕入品 例：海外製インパータなど	
04 一般仕入品		

なぜ「オリジナル品」を重要視するのか



優位性・独自性が高い



顧客課題の解決に繋げやすい



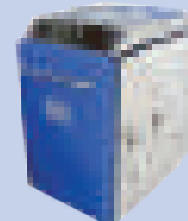
メーカー機能強化で海外に打って出やすい



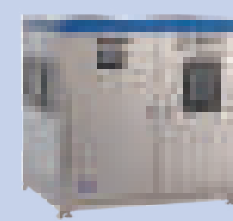
利益率が高い

競争力・優位性・独自性があることで
利益率が高く、海外にも展開可能

「オリジナル品」の一例のご紹介



自社製品ARASEN
(EV・HEV製造工程用)



自社製品D-RAT
(EV・HEV製造工程用)



自社製品エネミックス
(ポータブルハイブリッド電源)



自社製品洗浄装置



専売仕入品
インパータ(海外製)



自社製品
ロータリージョイント



グループ会社製品
加硫用バルブ

国内外における
幅広い産業界の課題を解決



高い専門性で顧客密着



文字通り“顧客密着” 顧客工場近くに営業所

- 国内37か所、海外7か国12か所に拠点を展開
- いずれも顧客工場の近くに展開し、素早く対応



作業着の汚れは勲章。現場に深く入り込む

- 営業担当は作業着を着て顧客工場に入り込む
- 生の現場を見ることで課題や情報を収集
- 時には顧客と同じように作業着を汚すほど現場密着



115年で紡いだ顧客との信頼関係

- 創業115年以上で培った顧客との関係性で、ほかの商社では知り得ない情報を先回りして獲得
- 課題はチャンス。解決することでさらなる信頼関係を構築



ごあいさつ

株主の皆様には、平素よりご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。
 当社第78期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)における業績のとりまとめを終えましたので、ここに第78期報告書をお届けいたします。
 2024年1月1日に石川県能登地方で発生した地震により被災された皆様にご心よりお見舞いを申し上げます。被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

代表取締役 社長執行役員 **安井 卓**

「協創型メーカー商社」として社内外連携を強化し課題解決力を高め、
 新たなオリジナル品の供給やビジネス領域の拡大に取り組んでまいります。

Q 当期の営業概況について教えてください。

A 前年同期比で、売上高は10.0%増の497億52百万円、営業利益は6.6%増の35億44百万円、経常利益は5.0%増の39億34百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は0.6%増の27億79百万円となりました。

当連結会計年度における世界経済は、世界的な高インフレは鈍化の傾向が窺えるものの、依然として継続しており、サービス産業における個人消費の一服の影響もあり、景気減速が続きました。また、製造業においては地域及び需要分野によって回復の傾向に差が見られました。

また、日本経済は、訪日外国人数が単月で過去最高を記録するなど、サービス産業におけるインバウンド需要は継続して回復しております。製造業に関しては海外経済の持ち直しの影響を受け、設備投資に増加傾向が見られました。

このような経済環境の中、当社グループでは中期3ヵ年計画「GP2023」に基づく施策に取り組んだ結果、2024年3月期連結業績は、売上高497億52百万円(前年同期比10.0%増)、営業利益35億44百万円(同6.6%増)、経常利益39億34百万円(同

5.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益27億79百万円(同0.6%増)となりました。

Q 当期のセグメント別事業の概況について教えてください。

A 大多数のセグメントで増収基調ないしは二桁増の増収となりました。

鉄鋼業界向けでは、生産比例品だけではなく整備部門への営業活動に注力した結果、海外製鉄所圧延工程向け設備部品の販売や加炭材、原料工程向け搬送設備機器の販売等により、売上は増加しました。この結果、鉄鋼業界向け全体としての売上高は139億83百万円(前年同期比14.3%増)となりました。

自動車業界向けでは、CASE市場で注目されている電池やモーター分野への営業・提案活動に注力した結果、国内・北米電池製造ライン及びモーターライン設備の受注、開発部署向けに安全制御装置の販売等が売上増に寄与しました。この結果、自動車業界向け全体としての売上高は104億3百万円(前年同期比10.1%増)となりました。

電子・半導体業界向けでは、修理・再生ビジネスに加え、現場・設備・

保全部門に対して営業活動に注力した結果、半導体製造装置各種部材の販売増加や関連装置の修理案件、半導体工場施設のライフサイクル案件等により売上は確保しましたが、好調であった前年度には及びませんでした。この結果、電子・半導体業界向け全体としての売上高は67億39百万円(前年同期比2.0%減)となりました。

ゴム・タイヤ業界向けでは、前四半期に続き開発案件のフォローや新規案件、設備投資に関する営業活動に注力した結果、当社グループ会社のオリジナル品であるバルブ・タイヤ関連機器の販売が特に海外向けで好調であったことや、加硫設備向けへの当社オリジナル品の販売等により売上が増加しました。この結果、ゴム・タイヤ業界向け全体としての売上高は39億59百万円(前年同期比16.6%増)となりました。

工作機械業界向けでは、工作機械の5軸化・複合化の要求に対応する用途開発・機器の営業に注力した結果、加工工程向けのクーラント処理装置の販売等により売上を確保しましたが、低迷が続いている業界の影響を受けた結果となりました。この結果、工作機械業界向け全体としての売上高は24億41百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

高機能材業界向けでは、修理・再生ビジネスへの注力に加え、医薬・化粧品分野の開拓にも注力した結果、シール類の販売が好調であったことや大型樹脂製ブロワの販売、医療機器関連メーカーへの部材の販売等により売上は伸長しました。この結果、高機能材業界向け全体としての売上高は21億36百万円(前年同期比8.3%増)となりました。

環境業界向けでは、近年重要視されている環境産業・エネルギー産業への深耕に注力した結果、環境装置向けインバータや汽力発電所向けに油圧機器等の販売、造排水処理装置向けのポンプ類やフィルター類の販売等が売上増加に貢献しました。この結果、環境業界向け全体としての売上高は23億34百万円(前年同期比11.5%増)となりました。

紙パルプ業界向けでは、各社が注力しているバイオマス素材やエネルギー分野を開拓した結果、バイオエタノール関連の機器販売や既設設備の整備・改造案件の増加、抄紙工程向けへのポンプ類の販売等により、売上は増加しました。この結果、紙パルプ業界向け全体としての売上高は9億65百万円(前年同期比22.2%増)となりました。

Q 今後の経営ビジョンなどについて教えてください。

A 2025年3月期連結業績の見通しにつきましては、売上高510億円、営業利益33億円、経常利益34億円、親会社株主に帰属する当期純利益23億円を見込んでおります。

今後の経済環境の見通しですが、国内においては、緩やかな景気回復の継続が期待される一方で、原材料価格の高騰や金利の上昇、円安の長期化の影響など、また海外においては、地政学リスクに起因した各地の紛争や米中対立による不安定な国際情勢、中国における景気減速の影響など、総じて不透明な状況が継続すると見込まれます。

このような中、当社グループでは、2024年度から2026年度までを期間とする「中期経営計画GP2026」を策定し、「協創型メーカー商社」として社内外連携を強化し課題解決力を高め、新たなオリジナル品の供給やビジネス領域の拡大に取り組んでまいります。

以上のことから、2025年3月期連結業績の見通しにつきましては、売上高510億円(前年同期比2.5%増)、営業利益33億円(同6.9%減)、経常利益34億円(同13.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益23億円(同17.3%減)を見込んでおります。

Q 株主様へのメッセージをお願いします。

A 期中に業績予想を上方修正したことに伴い、当期末配当金は1株当たり71円とさせていただきます。

当社では連結配当性向40%を目標として、経営成績に応じた配当を行うことを基本方針としております。当方針の下、期中に業績予想を上方修正したことに伴い、当期末配当金は1株当たり71円とさせていただきます。これにより年間配当金は1株当たり141円となります。株主の皆様には、当社グループの企業価値をご理解いただくとともに、今後の発展にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画「GP2026」

(RIX Growth Plan)

当社グループは、2024年度より中期3か年計画「GP2026」を下記の通り策定しました。社会課題の解決と経営目標の達成に向かって全社一丸となって取り組んでまいります。

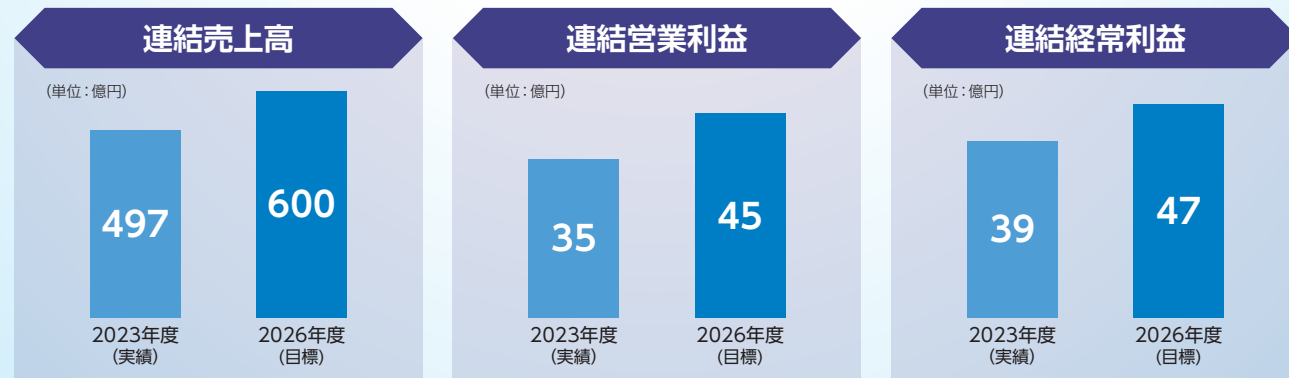
当社グループのあるべき姿

世界中のものづくりの課題解決屋になる

当社グループのビジョン

リックグループは、
“販売・技術・製造・サービスの高度な融合”とパートナーとの“協創”により、
世界の産業界の課題解決のためのソリューションを提供します。

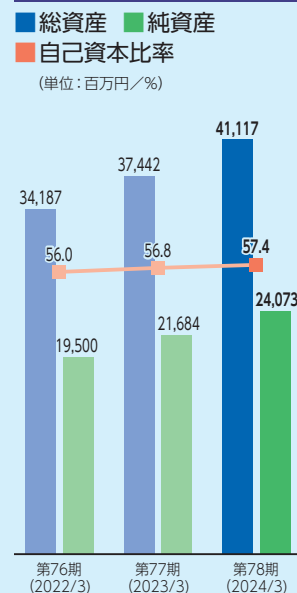
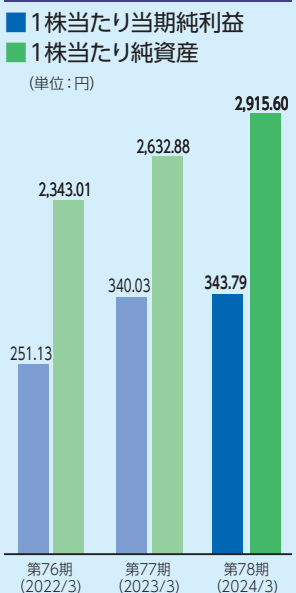
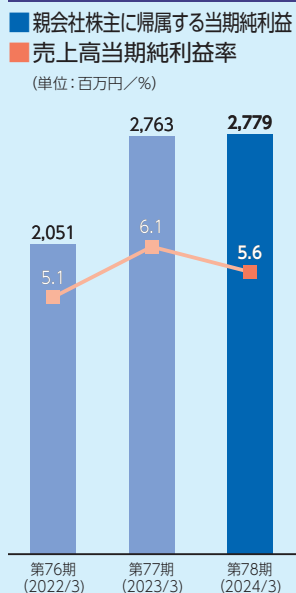
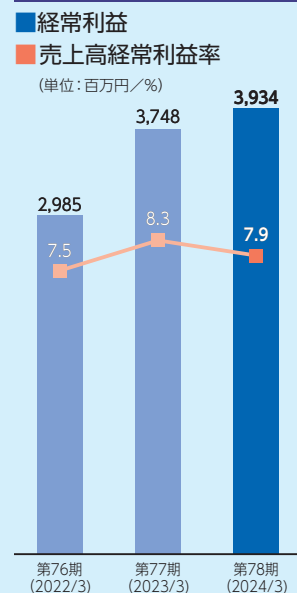
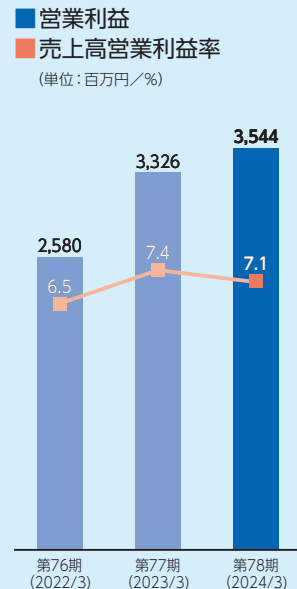
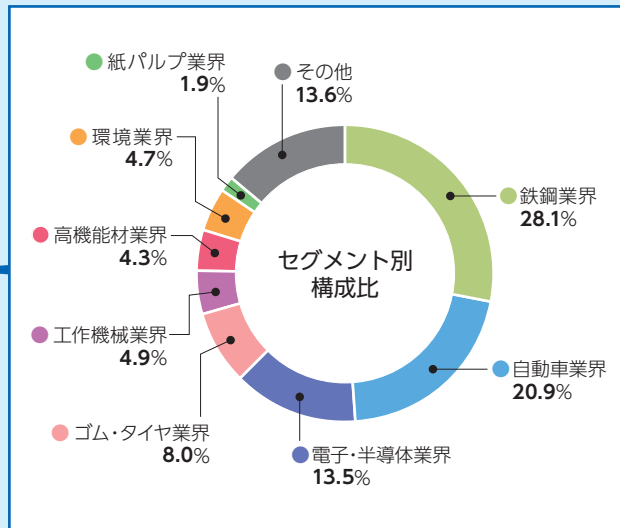
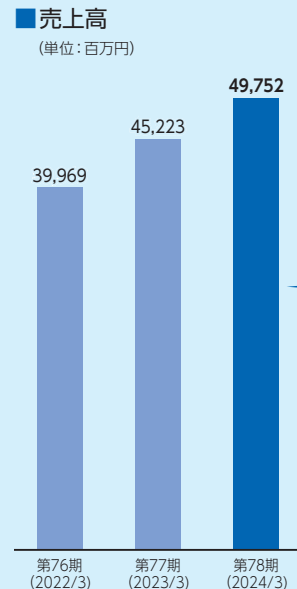
定量目標



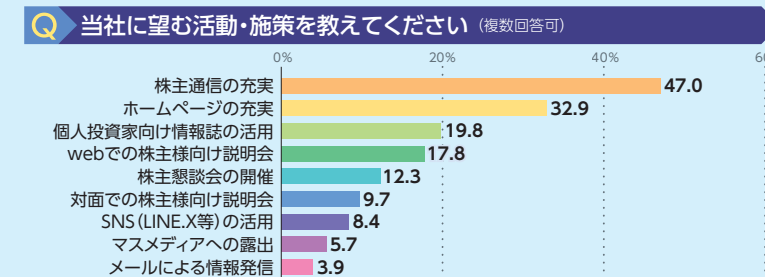
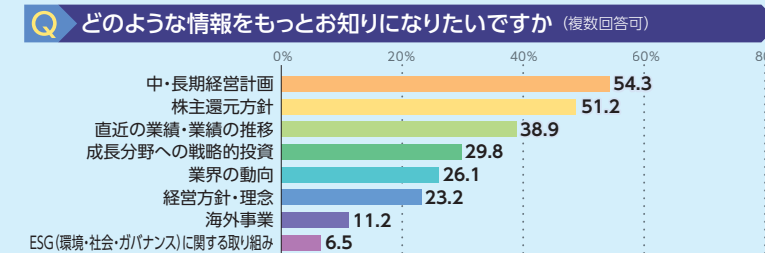
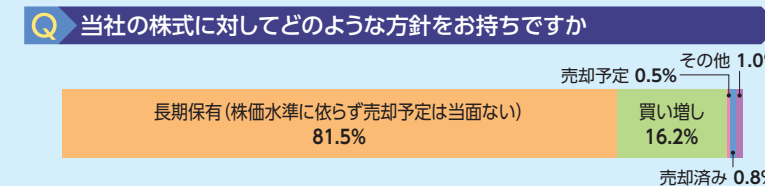
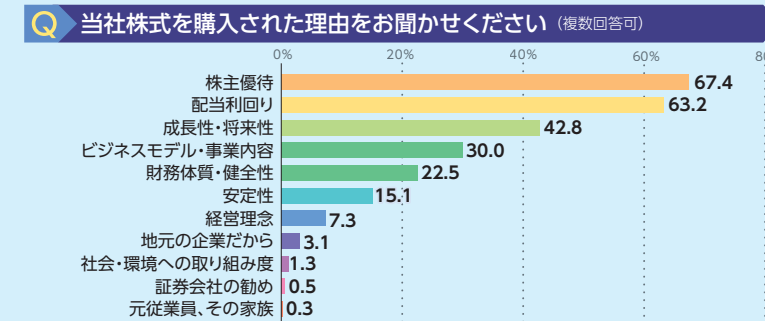
「GP2026」を達成するための4つの軸

- 01** ビジネス領域の拡大 (連結売上高600億円)
 - 現状の業界・業種 (525億円)
 - 成長分野 (75億円)
 - 海外 (600億円のうち96億円)
- 02** 収益性の向上
 - 営業利益率7.5%以上・ROE11%以上 (事業活動の効率化)
 - オリジナル品比率40%以上 (新製品・新商品開発)
- 03** 人材・組織の強化 (全体最適・スピードアップ)
 - ライフ・ワーク・バランスの充実
 - RIXing Actionを実践できる人材の育成・定着
 - 協創センターをフル活用する仕組みづくり
 - 新システムへのスピーディーな移行
- 04** ステークホルダーリレーションズの充実
 - CSV-Creating Shared Value ビジネスを通じた社会貢献の実行
 - ステークホルダーとのコミュニケーション活性化
 - ガバナンス体制の強化に向けた取り組みの推進

■ 前・中期3か年計画「GP2023」から新規で追加・変更した箇所



当社では、IR(投資家向け広報)活動の一環として株主の皆様といっそうのコミュニケーションを図るべく、第78期中間報告書で株主の皆様にご協力をお願いしてアンケートを実施させていただきました。この結果、多くの株主様からたくさんのご回答、ご意見をいただき誠にありがとうございました。ここにアンケートの結果をご報告するとともに株主の皆様からの声を一部ご紹介いたします。皆様からの貴重なご意見を真摯に受け止め、当社について一層ご理解を深めていただけるよう、今後のIR活動に活かしてまいります。



株主様からのご意見・ご要望(自由回答)

男性 60代
将来の食糧危機への対策として養殖設備の実証試験での成功に期待します。

女性 50代
施設見学(月一開催)をしてみたいです。

男性 50代
B to Bの業能だけに顧客の課題解決のための人材育成を期待。

女性 50代
優待品の送付は株を規定数&一定期間保有した株主のみという制度にした方が良いのではと思っています。

男性 30代
機関投資家への認知度を上げるIR活動を継続して行って欲しい。機関投資家の買いを誘うことで株価総額を大きくして欲しい。

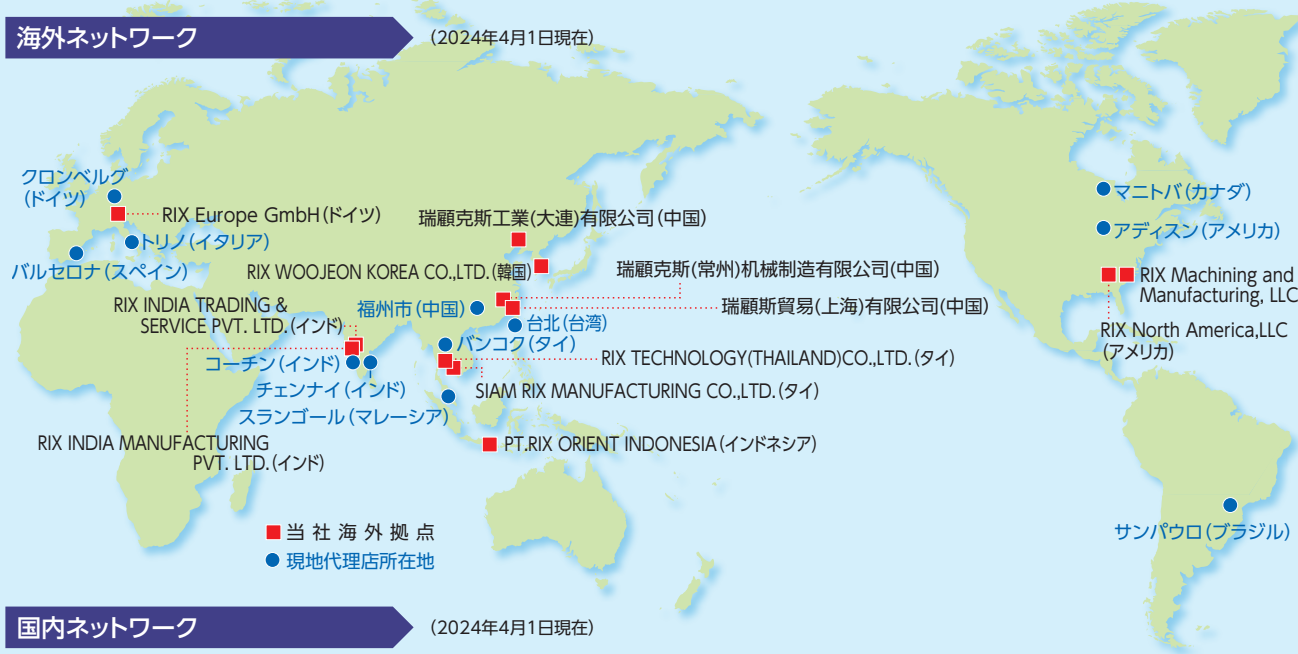
男性 70代
地球温暖化防止に対して、益々積極的に取り組んでいただきたい。

男性 40代
正直、文系の私には、御社の製品の本质はわからないと思います。しかし、顧客のニーズに迅速・的確に 대응することは、商売にとって、万事共通の大事だと思います。応援しています。

男性 40代
社長はお忙しい身だとは思いますがIR活動の前面に出ることを続けてください。社長の顔が見える企業でいてください。

海外ネットワーク

(2024年4月1日現在)



国内ネットワーク

(2024年4月1日現在)

本社	★管理本部、企画本部、北中南米営業統括部、アジア・ヨーロッパ営業統括部、海外営業部
営業本部	■グローバル営業本部
営業所	●自動車事業部 豊田営業所、西尾営業所、小倉営業所
	●鉄鋼事業部 鹿嶋営業所、千葉営業所、君津営業所、東海営業所、和歌山営業所
	●東部営業部 苫小牧営業所、北上営業所、仙台営業所、宇都宮営業所、埼玉営業所、東京営業所、西東京営業所、横浜営業所、平塚営業所、富士営業所、名古屋営業所、北陸営業所、豊橋営業所、四日市営業所
	●西部営業部 滋賀営業所、大阪営業所、加古川営業所、姫路営業所、倉敷営業所、広島営業所、福山営業所、周南営業所、四国営業所、北九州営業所、福岡営業所、長崎営業所、大分営業所、熊本営業所、鹿児島営業所
工場	■福岡事業所 生産本部
研究・開発所	▲技術開発センター ▲中部テクニカルセンター ▲横浜事業所 NB開発本部

会社概要

(2024年3月31日現在)

商号	リック株式会社
英文社名	RIX CORPORATION
創業	明治40年(1907年)10月
設立	昭和39年(1964年)5月
資本金	8億2,790万円
従業員	468名(連結723名)
主要な事業内容	流体応用機器・設置製造販売/ 精密自動・計測機器販売/製鋼副資材等販売

取締役及び監査等委員である取締役

(2024年6月27日現在)

代表取締役社長執行役員 (常勤監査等委員)	安井 卓	取締役 (常勤監査等委員)	田原 俊二
代表取締役副社長執行役員	柿森 英明	取締役 (監査等委員)	植松 功*
取締役専務執行役員	川久保 昇	取締役 (監査等委員)	大山 一浩*
取締役常務執行役員	芹川 康介	取締役 (監査等委員)	馬場 貞仁*
取締役 上席執行役員	大沢 賢司		

(*)社外取締役

株式の状況

(2024年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 27,600,000株
- 発行済株式の総数 8,640,000株
- 株主数 8,354名
- 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
NOK株式会社	1,167	14.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	475	5.87
安井玄一郎	355	4.39
リック取引先持株会	337	4.17
リック従業員持株会	237	2.93
株式会社西日本シティ銀行	191	2.36
園田和佳子	171	2.11
株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)	170	2.10
安井龍之助	168	2.08
山田貴広	162	2.01

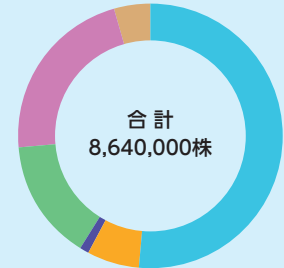
注) 1. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
2. 当社は自己株式539千株を保有しております。

株式分布状況

(2024年3月31日現在)

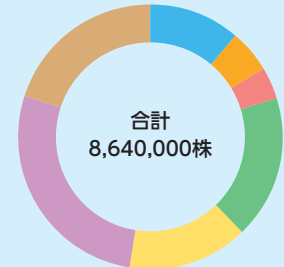
所有者別株式分布状況

個人・その他	51.54%
自己株式	6.25%
金融商品取引業者	1.28%
金融機関	14.74%
その他の法人	21.92%
外国法人等	4.27%



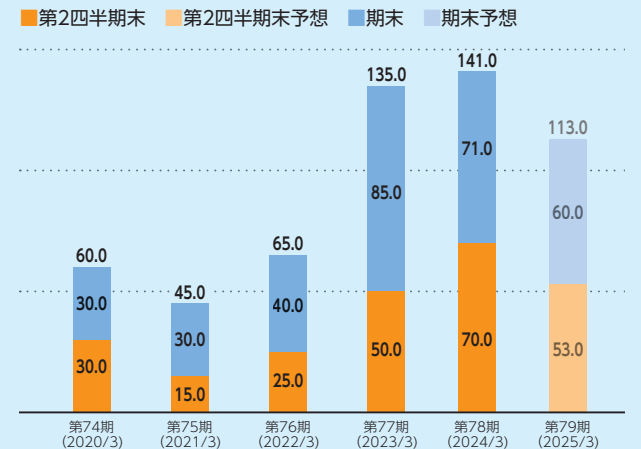
所有株数別株式分布状況

10単元未満	11.18%
10単元以上	5.31%
50単元以上	4.03%
100単元以上	17.45%
500単元以上	14.60%
1,000単元以上	27.66%
5,000単元以上	19.77%



1株当たり配当金の推移

(単位:円)



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

配当金受領 期末配当金 3月31日

株主確定日 中間配当金 9月30日

株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

株式に関する各種手続の申込先について

- ・住所変更、単元未満株式の買取請求、買増請求、配当金受取方法の指定等は、お取引口座のある証券会社に申し出てください。
ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社に申し出てください。
- ・未払配当金のお支払いにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社に申し出てください。

同連絡先 東京都府中市日鋼町1-1
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

公告方法 電子公告により行います。
公告掲載
URL <https://www.rix.co.jp/>
ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。

単元株式数 100株

上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場
福岡証券取引所

株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに当社株式への投資の魅力を高めていただくため、株主優待制度を実施しています。

● 割当基準日	3月31日
● 優待内容	
100株以上300株未満 所有の株主様	⇒ クオカード 1,000円分
300株以上500株未満 所有の株主様	⇒ クオカード 2,000円分
500株以上1,000株未満 所有の株主様	⇒ クオカード 3,000円分
1,000株以上10,000株未満 所有の株主様	⇒ クオカード 4,000円分
10,000株以上 所有の株主様	⇒ クオカード 10,000円分

当社ウェブサイトのIR情報のページに決算情報など最新の情報を配信しております。ぜひご利用ください。

<https://www.rix.co.jp/>

リックス株式会社

検索

